

平成22年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成22年度当初予算額	446,000千円
平成21年度当初予算額	395,000千円
比 較	51,000千円(12.9%増)

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の96.1%を占めている。

平成22年度の予算は、千葉県後期高齢者医療広域連合議会において、保険料率が見直されたことから、改正分を考慮して編成した。

2. 歳入

- (1) 保険料は、317,150千円で、対前年度48,201千円、17.9%の増を見込んだ。
内訳は、現年度分特別徴収保険料に254,242千円、現年度分普通徴収保険料に62,206千円、滞納繰越分普通徴収保険料に702千円を計上した。
平成22年度における保険料率は、均等割額が34,100円、所得割率が6.64%で、限度額は50万円である。
- (2) 繰入金は、121,646千円で、対前年度2,536千円、2.1%の増を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金に10,066千円、保険基盤安定繰入金に111,580千円を計上した。
- (3) その他の収入は、繰越金に5,000千円、諸収入に2,204千円を計上した。

3. 歳出

- (1) 総務費は、11,184千円で、対前年度113千円、1.0%の増を見込んだ。
内訳は、総務管理費として8,129千円、徴収費として3,055千円を計上した。
- (2) 広域連合納付金は、428,730千円で、対前年度50,982千円、13.5%の増を見込んだ。
内訳は、保険料317,150千円、保険基盤安定拠出金111,580千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に1,086千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成22年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成21年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 保 険 料	317,150	71.1 %	268,949	68.1 %	48,201	17.9 %
2 繰 入 金	121,646	27.3 %	119,110	30.1 %	2,536	2.1 %
3 繰 越 金	5,000	1.1 %	5,000	1.3 %		
4 諸 収 入	2,204	0.5 %	1,941	0.5 %	263	13.5 %
合 計	446,000	100.0 %	395,000	100.0 %	51,000	12.9 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成21年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 総 務 費	11,184	2.5 %	11,071	2.8 %	113	1.0 %
2 広域連合納付金	428,730	96.1 %	377,748	95.6 %	50,982	13.5 %
3 諸 支 出 金	1,086	0.3 %	1,181	0.3 %	△ 95	△ 8.0 %
4 予 備 費	5,000	1.1 %	5,000	1.3 %		
合 計	446,000	100.0 %	395,000	100.0 %	51,000	12.9 %